

教科名〔 芸術 〕

科 目 名	単 位 数	学 年 ・ 組	担 当 者 名
美術	2単位	3年 2～6 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	美術の幅広い創造活動を体験させること 美的体験を豊かにすること 美術を愛好する心情と、それを生活に生かす態度を育てること 感性を高め、美意識を磨くこと 講義・実習を通して個性豊かな美術の能力を高める。
使用教科書・副教材等	光村図書『美術3』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備考 1 学習活動の特記事項 2 副教材の使用など	考 査 範 囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
第1学期	手のスケッチ、 デッサン 手の表情 手の塑像制作 テラコッタ粘土 (焼成)	4 ・ 5	- 手で喜怒哀楽のポーズを作る。 - 手のデッサンを通して、人物表現の楽しさを感じ取る。 - 手の実在感や躍動感を塑像という立体造形の表現として表す。 - 塑像表現における素材と道具に関する知識を広め、計画的に制作できるようにする。		第1学期中間考査	○	○	○	○
	油彩画制作 「手」をテーマに 10号程度	5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	- 手のデッサン、立体表現の集大成として、油彩画の制作をする。 - 油彩画の特質を生かした、さまざまな技法を試す。		第1学期期末考査	○	○	○	○

第2学期	パラパラマンガ アニメーション 動画的表现	9 ・ 10	- 本来動かないものが、なぜ動くのかについて考察し、理解を深める。 - アニメーションと映像の歴史を学ぶ。 - 素材やテーマを工夫し、個性豊かな表現をする。		第2学期中間考査	○	○	○	○
	混合技法に挑戦 ミクストメディア 模造紙大	10 ・ 11 ・ 12	- コラージュ・モンタージュ・フロッタージュ・デカルコマニー等。 - 色々な表現技法を用いて、不思議で意外な世界を表現する。 - 大画面に描くことによって迫力のある作品を作る。		第2学期期末考査	○	○	○	○
第3学期	サンドブラスト パブリック制作	1 ・ 2 ・ 3	- サンドブラスト技法の体験。 - 工芸的なデザインの学習。		学年末考査	○		○	○
【1・2・3学期における課題・提出物等】 各作品、演習プリント等									
【1・2・3学期における評価方法】 各作品、演習プリント、平常点等を、総合的に判断する。									